



# 城西大学駅伝部 箱根駅伝3位入賞

おめでとうございます



今年のお正月に開催された、第100回箱根駅伝。この大会では、城西大学が堂々3位という、過去最高の成績を収められました。同大学駅伝部の寮が、鶴ヶ島市内にあることをご存じですか。市内において真剣にトレーニングを積んでいる彼らの姿を目にしている方も多くいらっしゃると思います。1月25日、同大学駅伝部の皆さんをお招きし、お話を伺いました。

鶴ヶ島市では、近年、駅伝大会での中学生の活躍が続いています。同大学駅伝部では、日ごろから、地域の中学生たちと交流を持つていただいております。箱根駅伝などで活躍されている学生たちは、そんな中学生たちの憧れの的です。お話の中で、「指導者を信じるのが大切。疑ったり迷い始めると伸び悩みます。」「スランプに陥った時は、陸上を始めたころの楽しむ気持ちに立ち返ることが重要。」など、競技に励む中学生に向けたアドバイスをいただきました。

また、能登半島地震に見舞われた石川県出身の選手は、「多くの友人から、たくさんの応援をいただいたことで、不安が勇氣に変わりました。」と感謝の気持ちを語ってくれました。彼らの走りに、勇氣や感動をもらった方がたくさんいらっしゃると思います。チームはすでに次の目標に向かって始動しています。今後のさらなる飛躍に向けて、地域を挙げて応援していきましょう。



## 優秀賞受賞の卒業制作「つるがしま物語」

1月23日から2月9日まで、市役所1階ロビーで、鶴ヶ島市出身の武蔵野美術大学4年生、伊藤有沙<sup>いとうありさ</sup>さんの卒業制作「つるがしま物語—地域の持つ潜在的独自性の可視化—」を展示しました。同大学で優秀賞を受賞したこの作品は、町史などの資料やインタビューをもとに、人びとの暮らしや想い、文化や歴史など、現在の鶴ヶ島ができるまでの変遷をたどった大作です。期間中は多くの方が訪れ、作品に見入っていました。

## おめでとうございます！ 全国スポーツ推進委員連合から表彰

令和5年11月に青森県で開催された第64回全国スポーツ推進委員研究協議会で、長年にわたり地域スポーツの普及振興に尽力された功績から、鶴ヶ島市スポーツ推進委員である山岡達生<sup>やまおか たつお</sup>さんが全国スポーツ推進委員連合功労者表彰を、島村美恵子<sup>しまむら みえこ</sup>さんが同30年勤続表彰を受賞され、その喜びを市長に報告しました。ぜひ今後も、本市のスポーツの普及・発展にご協力をお願いします。



## 初めてのセルフジェルネイル体験

2月1日・2日、南市民センターで、初めてのセルフジェルネイル体験講座が開催されました。9人の方が、講師からジェルネイルの基本について教わりました。細かい作業に真剣な表情で取り組んでいた参加者の皆さん。「よく目に入る指先が可愛くなって、気持ちが晴れやかになる」「家族にほめられてうれしい」と笑顔で話してくれました。

## おおたにしょうへい 大谷翔平選手、グローブの寄贈 ありがとうございました

メジャーリーガーの大谷翔平選手から、全国の小学生への贈り物、「野球用グローブ」と「メッセージ」が市教育委員会にも届きました。グローブは市内の全小学校(8校)へ寄贈され、キャッチボールなどの様々な場面で活用させていただきます。寄贈されたグローブを手にした児童たちは、メジャーリーガーとのつながりを感じてとてもうれしそうにしていました。



鶴ヶ島第二小学校児童の皆さん